

令和4年度決算概況について

令和5年8月31日（木）

市長定例記者会見

一般会計

歳入決算額 6,649億 200万円

歳出決算額 6,558億 9,300万円

実質収支額 59億 6,100万円

決算規模は、令和2年度に次いで過去2番目

歳入の主な特徴 [一般会計]

●市税収入

2,822億 3,400万円

●国庫支出金

1,552億 5,200万円

●諸収入

528億 5,100万円

前年度比

84億 4,700万円 3.1%増

▲51億 3,000万円 3.2%減

79億 9,000万円 17.8%増

歳出の主な特徴 [一般会計]

●義務的経費

3,479億 4,800万円

●投資的経費

702億 2,700万円

●その他の経費

2,377億 1,800万円

前年度比

▲7億 5,300万円 0.2%減

〈内訳〉 人件費 18億9,200万円の増
扶助費 20億8,500万円の減
公債費 5億6,000万円の減

▲1億 8,600万円 0.3%減

167億 3,200万円 7.6%増

特別会計

国民健康保険事業特別会計ほか 13 会計

歳入決算額	3,243億	700万円
歳出決算額	3,207億	6,400万円
実質収支額	31億	5,600万円

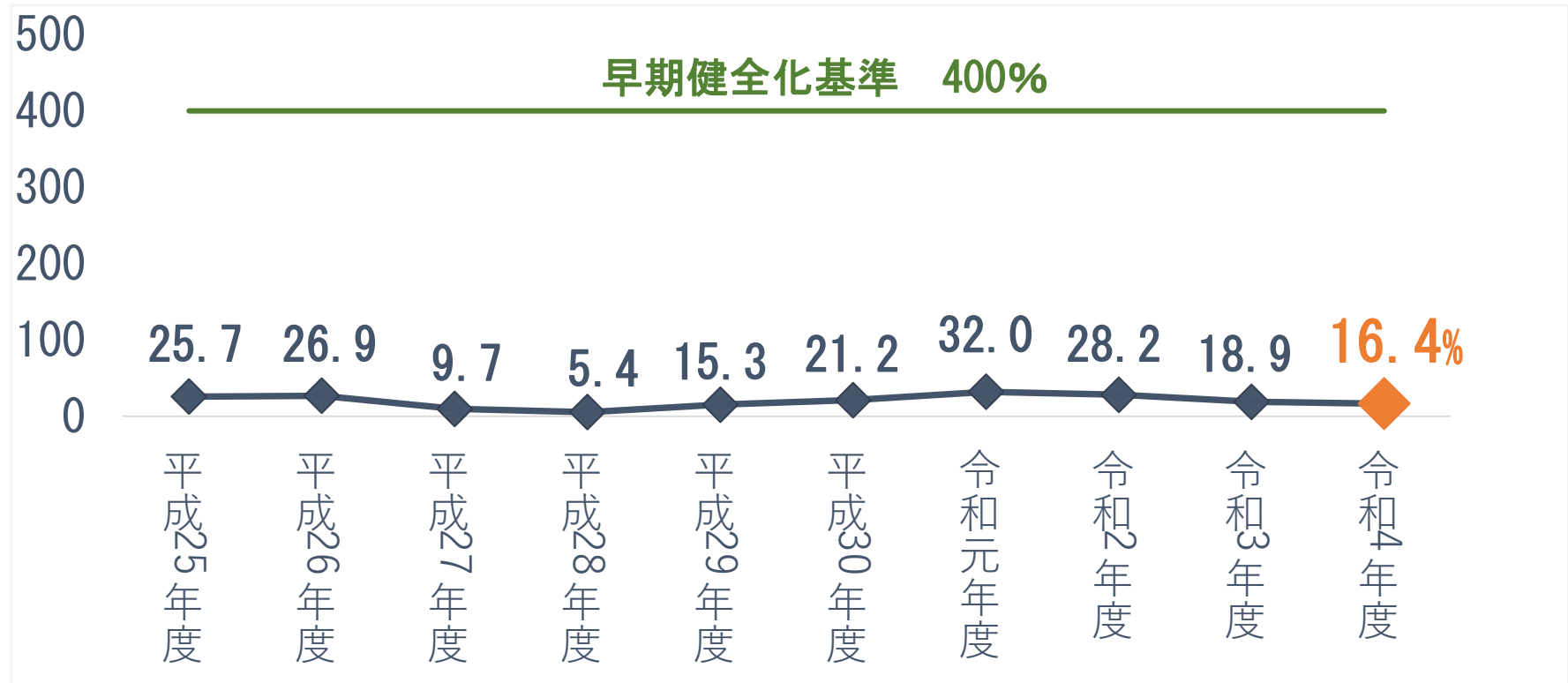
財政健全化判断比率等

●実質赤字比率、連結実質赤字比率は **いずれも黒字**

●実質公債費比率 **6.6%**



● 将来負担比率 **16.4%**



● 資金不足比率

- ・ 9企業会計のいずれも **資金不足は発生していない**

公営企業会計

	●水道事業会計	●病院事業会計	●下水道事業会計
事業収益	304億1,200万円	263億5,100万円	247億9,600万円
事業費用	259億2,700万円	257億5,600万円	237億6,900万円
当年度損益	44億8,500万円	5億9,500万円	10億2,700万円